

鳥栖・三養基地域自立支援協議会 第3回 運営事務会議 【議事録】

日時：令和6年10月16日（水）10：00～11：00

場所：鳥栖市役所3階大会議室1

（1）運営事務に関する報告、協議について

- ・各専門部会より活動実績の報告
- ・自立支援協議会及び、各専門部会への圏域外事業所の参加について

○地域生活支援拠点検討会、障害者差別解消支援地域協議会

- ・10月23日の研修会に向けて準備を行っているところ。上峰町町民センターにて現在のところ80名弱の参加申し込みを頂いている。

○こども部会、相談部会

- ・各事業所の相互理解、連携強化目的に、10月8日に合同にて部会を開催している。約80名の参加があった。お互いの課題を共有する場にもなった。
- ・また、相談部会では報酬改定を含め、理解を深めるためのアンケートを実施。日々の業務の中で感じていること、市町への要望を含め意見交換を実施した。
- ・こども部会の事業所からは支援プログラム、相談部会事業所からは事業所紹介カードを作成してもらっている。

○医療的ケア児連携強化ワーキンググループ

- ・10月9日に開催、当事者の話を聞くということで4人の医療的ケア児を持つ母に来ていただき意見交換を実施した。

○就労支援部会

- ・9月3日に実施。一般就労に向けての送り出しの支援を考えるとテーマで、事業所の併用利用について行政より説明を頂いた。また、実際に就労支援事業所での一般就労への送り出しの支援への関心、ニーズがどれくらいあるかについて議論を実施した。
- ・今回議論を行った内容については後日報告予定。またもしもネットにて一般企業と就労支援事業所の意見交換会を予定しており、今回の内容と合わせて相互に報告、今後の活用、つながりづくりについて検討を継続していく予定。

○くらしの支援部会（地域移行退院促進協議会・生活の場協議会）

- ・8月8日に2協議会合同開催にて開催。長期入院者の退院支援について事例を基にグループワークを実施した。このような事例検討を増やすことで、より退院支援が活発になっていけばと考える。
- ・また、施設からの地域移行というテーマにて社会福祉法人若楠、若木園での支援、活動事例の紹介をしていただいた。強度行動障害の方が地域で生活するための足掛かりとしての施設の在り方について理解を深める機会にすることが出来た。

(2) その他

○佐賀県相談支援従事者初任者研修における集合調査の実施について

（東部圏域より8名受講）

- ・R6年度自立支援協議会第1回全体会（8月23日）：6名参加
- ・欠席者2名に対しては、キャッチにて9月3日に開催している。

○佐賀県相談支援従事者現任研修におけるインターバル研修について

目的：支援の質の向上を図ると共に、自立支援協議会、基幹相談、委託相談とのネットワーク構築、地域で支え合う相談支援体制の構築を目指す。

（東部圏域より20名受講）

- ・R6年11月12日（火）10時～12時 鳥栖市役所3階大会議室1・2
グループスーパービジョンをベースにおいた事例検討会

○佐賀県自立支援協議会開催について

R6年11月25日（月）14時～16時 佐賀県市町会館

次回会議：令和7年1月22日（水）10：00～11：00

場 所：鳥栖市役所3階大会議室1